

白露に 風の吹きしく 秋の野は

つらぬきとめぬ 玉ぞ散りける

忘らるる 身をば思はず 誓ひてし

人の命の 惜しくもあるかな

浅茅生の 小野の篠原 しのぶれど

あまりてなごか 人の恋しき